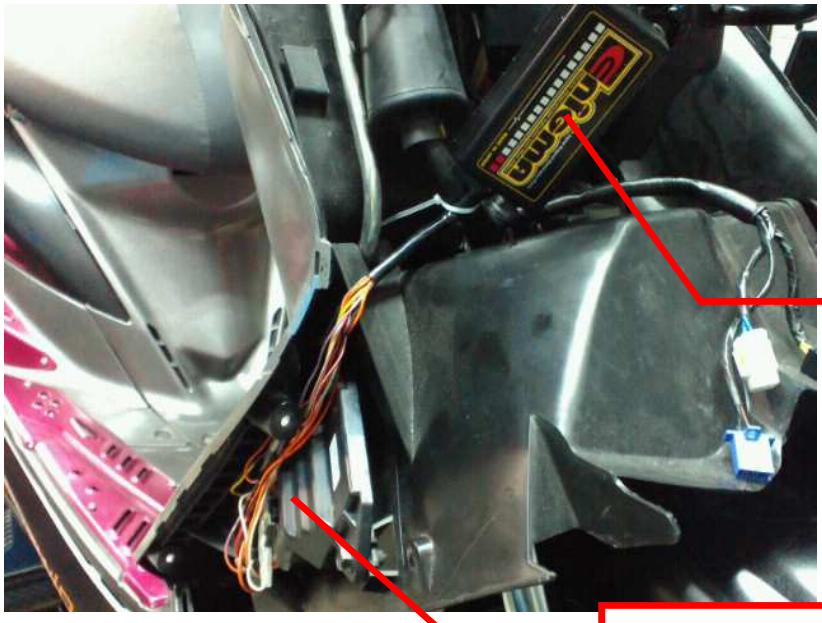
ＥＮＩＧＭＡ
マジェスティＳ／Ｓ－ＭＡＸ 取り付け、接続方法

本マニュアルの対応機種　下記組み合わせ以外には対応しません。
対応 ENIGMA　ENIGMA (EBD250/EBD250RTF)
対応車両　　YAMAHA MAJESTY-S(SG28J)/S-MAX

カプラーオンタイプをお使いの方へ

下記を説明文を参照にノーマルの ECU を車体側カプラーから取り外し、
ENIGMA のカプラーと接続してください。
ENIGMA 本体は、過度な振動や雨水などがかからないよう固定してください。
(配線接続作業は一切ありません。)
ECU に繋がっているカプラーを外し、ENIGMA から出ているカプラーを
ECU と車体側に接続してください。
「カチッ」とロック音がすることを確認してください。
作業が終わりましたら使い方マニュアルをよく読んで正しくお使いください。

取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。基本的な MAJESTY-S／S-MAX の整備知識が必要です。
ノーマル車両にはフロントカウルの中にＥＣＵが有ります。



フロントカウルを外すには工具が必要です。サービスマニュアルに従ってＥＣＵと配線が作業できるように
カウルなどを取り外してください。カウルを外すと、ＥＣＵがネジでマウントされています。
ＥＣＵに繋がっている３３ピンカプラーを外し、配線を加工して ENIGMA を割り込みさせて下さい。
ENIGMA は近くに水に濡れないよう取り付けてください。配線加工後ＥＣＵを取り付けてください。

カプラー側の配線にＥＮＩＧＭＡ配線をインジェクター線を除き**割り込み接続します。**
（割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です）
割り込み配線接続はエレクトロタップギボシを使用しないで下さい。接続トラブルが多く
ENIGMA の動作に問題が起こります。信頼性向上のため直接ハンダ付けする事をお勧めします。

● 基本的に ENIGMA から出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、
もしくは近い色になっています。下記の図を良く見て正しく接続して下さい。
ENIGMA から接続する配線は全部で９本です。
ムラサキ線はサービス出力線なのでＥＣＵには繋ぎません。
使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。

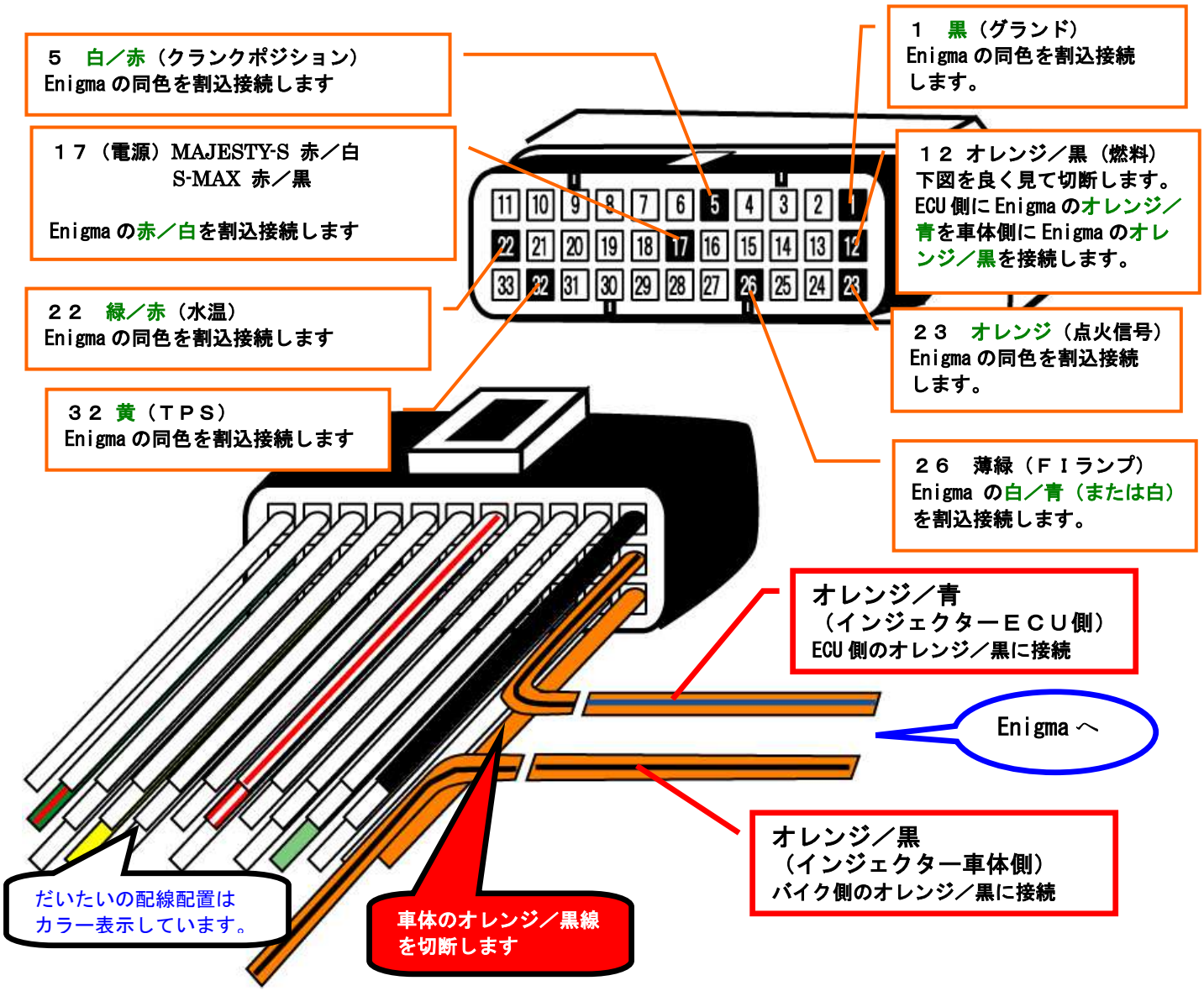
※ ＥＣＵの 12 番端子（オレンジ／黒）へ接続されている線（インジェクターへの信号）を切断して、
ENIGMA からの配線で、バイク車体側にオレンジ／黒線を接続、ＥＣＵ側にオレンジ／青線を
接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。

※ 26 番端子は薄緑線ですが、ENIGMA の白／青(または白)線と接続してください。

※ 17 番端子(電源)は MAJESTY-S は赤／白線で、S-MAX は赤／黒線となりますが、どちらも ENIGMA は赤／白線
と接続してください。

※ 本体に直接水がかからないようにしてください。また、配線の根元からの水の入るのを防止するため
配線側を下にして設置してください。

● 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。



■ＥＣＵ端子で繋ぐのは１、５、１２、１７、２２、２３、２６、３２の８箇所です。上図で良くご確認下さい。

■**ムラサキ線はサービス出力線です。**ENIGMA はクランク１回転に１回、５Ｖを出力します。
市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋げば正確な値が表示される等色々な事に応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。

■配線接続が終わってもリミッターは解除されていません。パソコンもしくはスマホで ENIGMA 操作ソフトと通信すると簡単に設定が出来て解除出来ます。

■ＰＣ用ソフトは機種専用 ENIGMA SMAX/MAJESTY-S 用ソフトをお使いください。
ENIGMA 用ソフトは type-P にも対応します。
他のバイク用ソフトや ENIGMA の他シリーズ用ソフトはご利用になれません。

■ iOS 用アプリ、Android アプリは ENIGMA 専用アプリをお使いください。
ENIGMA 専用アプリは type-P にも対応します。ENIGMA 専用アプリは、アプリ内で SMAX/MAJESTY-S 専用バイクモデルを購入することにより SMAX/MAJESTY-S 専用 ENIGMA で使用することができます。
他のバイク専用のバイクモデルや ENIGMA の他シリーズ用のアプリは使用できません。

■ ＰＣ用ソフトやマニュアルは下記当社ホームページより無料にてダウンロードできます。iOS 用アプリ、Android アプリは下記当社ホームページから販売サイトへのリンクがあります。
http://www.dilts-japan.com

ECU のカプラーの取り外しに関して

ＥＣＵのコネクターには年式により「抜け防止バンド」が付いています。
これはカプラーの爪を押しても引き抜けなくするものです。
ECU からカプラーを取り外す場合には、先ずこのバンドを取り外してください
（バンド単体写真参照）
バンドを取り外した後に爪を押して引き抜くとカプラーがＥＣＵから抜けますので
ENIGMA のカプラーを差し込みます。
「カチッ」とロックが掛かればＯＫです。その後取り外したバンドを取り付けます。

※抜け防止バンドを外さずにカプラーを引く抜くのは絶対におやめ下さい。

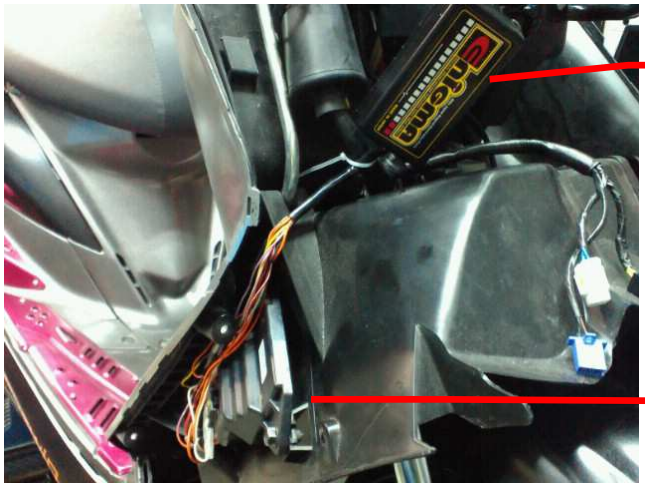
ＥＮＩＧＭＡ　Type-P
マジェスティＳ／Ｓ－ＭＡＸ 取り付け、接続方法

本マニュアルの対応機種　下記組み合わせ以外には対応しません。
対応 ENIGMA　ENIGMA (EBD250P/EBD250PRTF)
対応車両　YAMAHA MAJESTY-S(SG28J)/S-MAX

カプラーオンタイプをお使いの方へ

下記を説明文を参照にノーマルの ECU を車体側カプラーから取り外し、
ENIGMA type-P のカプラーと接続してください。
ENIGMA type-P 本体は、過度な振動や雨水などがかからないよう固定してください。(配線接続作業は一切ありません。)
ECU に繋がっているカプラーを外し、ENIGMA type-P から出ているカプラーを ECU と車体側に接続してください。
「カチッ」とロック音がすることを確認してください。
作業が終わりましたら使い方マニュアルをよく読んで正しくお使いください。

取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。基本的な MAJESTY-S/S-MAX の整備知識が必要です。
ノーマル車両にはフロントカウルの中にＥＣＵが有ります。



フロントカウルを外すには工具が必要です。サービスマニュアルに従ってＥＣＵと配線が作業できるようにカウルなどを取り外してください。カウルを外すと、ＥＣＵがネジでマウントされています。

ＥＣＵに繋がっている３３ピンカプラーを外し、配線を加工して ENIGMA Type-P を割り込みさせて下さい。
ENIGMA Type-P 近くに水に濡れないよう取り付けてください。配線加工後ＥＣＵを取り付けてください。

カプラー側の配線に ENIGMA Type-P 配線をインジェクター線及び、02 センサー線を除き**割り込み接続します。**
（割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です）
割り込み配線接続はエレクトロタップを使用しないで下さい。接続トラブルが多く
ENIGMA Type-P の動作に問題が起こります。信頼性向上のため直接ハンダ付けする事をお勧めします。

● 基本的に ENIGMA Type-P から出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、もしくは近い色になっています。下記の図を良く見て正しく接続して下さい。
ENIGMA Type-P から接続する配線は全部で１０本です。
ムラサキ線はサービス出力線なのでＥＣＵには繋ぎません。

※ ＥＣＵの 12 番端子（オレンジ／黒）へ接続されている線（インジェクターへの信号）を切断して、ENIGMA Type-P からの配線で、バイク車体側にオレンジ／黒線を接続、ＥＣＵ側にオレンジ／青線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。

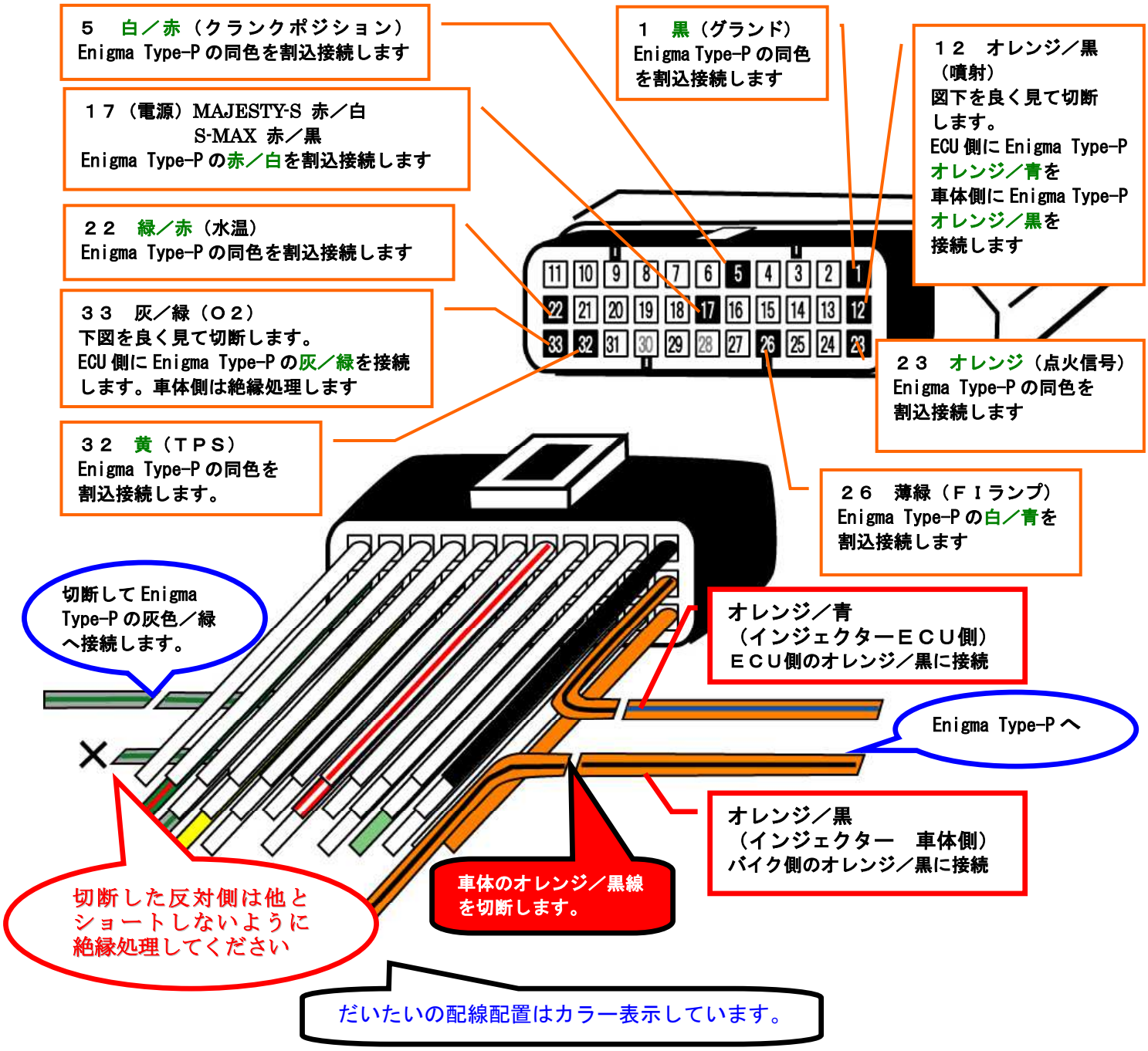
※ Ｏ２センサーへ接続するＥＣＵ33 番端子(灰／緑)線は、切断してＥＣＵ側と ENIGMA Type-P を接続してください。切断した車体側は他の線やフレームとショートしないよう絶縁処理してください。

※ 26 番端子は薄緑線ですが、ENIGMA Type-P の白／青線と接続してください。

※ 17 番端子(電源)は MAJESTY-S は赤／白線で、S-MAX は赤／黒線となりますが、
どちらも ENIGMA Type-P は赤／白線と接続してください。

※ 本体に直接水がかからないようにしてください。また配線の根元からの水の入るのを防止するため、配線側を下にして設置してください。

● 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。



■ＥＣＵ端子で繋ぐのは１、５、１２、１７、２２、２３、２６、３２、３３の９箇所です。
上図で良くご確認下さい。

■**ムラサキ線はサービス出力線です。**Enigma Type-P はクランク１回転に１回、５Ｖを出力します。市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋げば正確な値が表示される等色々な事に応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。

■配線接続が終わってもリミッターは解除されていません。パソコンもしくはスマホで Enigma 操作ソフトと通信すると簡単に設定が出来て解除出来ます。

■Enigma Type-P をバイクに取り付け後必ず操作ソフトで TPS の 0%をエンジンをかけた状態で合わせてください。100%の校正はエンジンをかけた状態で行うと大変危険です。

■**ＰＣ用ソフトは機種専用 ENIGMA SMAX/MAJESTY-S 用ソフトをお使いください。**
ENIGMA 用ソフトは type-P にも対応します。
他のバイク用ソフトや ENIGMA の他シリーズ用ソフトはご利用になれません。

■ iOS 用アプリ、Android アプリは ENIGMA 専用アプリをお使いください。
ENIGMA 専用アプリは type-P にも対応します。ENIGMA 専用アプリは、アプリ内で SMAX/MAJESTY-S 専用バイクモデルを購入することにより SMAX/MAJESTY-S 専用 ENIGMA で使用することができます。
他のバイク専用のバイクモデルや ENIGMA の他シリーズ用のアプリは使用できません。

■ ＰＣ用ソフトやマニュアルは下記当社ホームページより無料にてダウンロードできます。iOS 用アプリ、Android アプリは下記当社ホームページから販売サイトへのリンクがあります。

http://www.dilts-japan.com